

# *CD-S3000*

---

## **CD プレーヤー**

### **安全上のご注意**

CD プレーヤー **CD-S3000** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本機の優れた性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの「安全上のご注意」と取扱説明書、保証書をよくお読みください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書は、「お買上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

**保証書別添付**

# 安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「～しないでください」という「禁止」を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。

## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または大けがを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「けがを負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

## 警告

### 電源/電源コード



必ず実行

電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。  
万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。



プラグを抜く

下記の場合には、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
● 異常なおいや音が出る。 ● 異常に高温になる。  
● 内部に水や異物が混入した。 ● 煙が出る。  
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけない。  
● 重いものを上に載せない。 ● ステーブルで止めない。 ● 加工をしない。  
● 熱器具には近づけない。 ● 無理な力を加えない。  
芯線がむき出しのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



必ず実行

必ずAC100V (50/60Hz)の電源電圧で使用する。  
それ以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

### 電池



禁止

電池を充電しない。  
電池の破裂や液もれにより火災やけがの原因になります。



禁止

電池からもれ出た液には直接触れない。  
液が目や口に入ったり、皮膚についたりした場合はすぐに水で洗い流し、医師に相談してください。



禁止

電池を加熱・分解したり、直射日光にさらしたり、火や水の中へ入れない。  
破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

### 分解禁止



分解禁止

分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対に開けない。  
火災や感電の原因になります。  
修理・調整は販売店にご依頼ください。

## 設置



水ぬれ禁止

本機を下記の場所には設置しない。

- 浴室・台所・海岸・水辺
- 加湿器を過度にきかせた部屋
- 雨や雪、水がかかるところ

水の混入により、火災や感電の原因になります。



禁止

放熱のため本機を設置するには:

- 布やテーブルクロスをかけない。
  - じゅうたん・カーペットの上には設置しない。
  - 仰向けや横倒しには設置しない。
  - 通気性の悪い狭いところへは押し込まない。
- (本機の周囲に左右10cm、上10cm、背面10cm以上のスペースを確保する。)

本機の内部に熱がこもり、火災の原因になります。

## お手入れ



必ず実行

電源プラグのゴミやほこりは、定期的にとり除く。

ほこりがたまったまま使用を続けると、プラグがショートして火災や感電の原因になります。

## 使用上の注意



禁止

ディスクの挿入口や放熱用の通風孔、パネルのすき間から金属や紙片など異物を入れない。

火災や感電の原因になります。



必ず実行

本機を落としたり、本機が破損した場合には、必ず販売店に点検や修理を依頼する。

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



接触禁止

雷が鳴りはじめたら、電源プラグには触れない。

感電の原因になります。



禁止

本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを置かない。

水や異物が中に入ると、火災や感電の原因になります。接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因になります。

# ⚠ 注意

## 電源/電源コード



必ず実行

必ず付属の専用電源コードを使用する。

専用電源コード以外の使用は、火災や感電の原因になります。



プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因になります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードをひっぱらない。

コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



必ず実行

電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。

差し込みが不十分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積して発熱や火災の原因になります。



禁止

電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントは使用しない。

感電や発熱および火災の原因になります。



必ず実行

本機を主電源から完全に切り離すには、電源プラグをコンセントから抜く。

本体の電源ボタンでシステムオフ状態にしても、本機はまだ通電状態にあります。

## 電池



必ず実行

電池は極性表示(プラス+とマイナス-)に従って、正しく入れる。

間違えると破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。



必ず実行

電池は幼児の手の届かない所に保管する。

口に入れたりすると危険です。



禁止

指定以外の電池は使用しない。また、種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。



禁止

電池と金属片をいっしょにポケットやバッグなどに入れて携帯・保管しない。

電池がショートし、破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合は、電池を電池ケースから抜いておく。

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本機を損傷するおそれがあります。



必ず実行

使い切った電池は、すぐに電池ケースから取り外し、自治体の条例または取り決めに従って廃棄する。

破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

## 設置



必ず実行

必ず2人以上で開梱や持ち運びをする。

重いので、けがの原因になります。



禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。

本機が落下や転倒して、けがの原因になります。



禁止

おおむけや横倒しには設置しない。

故障やけがの原因となることがあります。



禁止

直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばなど)には設置しない。

本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因になります。



禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。

ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。



必ず実行

他の電気製品とはできるだけ離して設置する。

本機はデジタル信号を扱います。他の電気製品に障害をあたえるおそれがあります。

## 移動



プラグを抜く

移動をするときには電源スイッチを切り、すべての接続を外す。

接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。

コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

## 使用上の注意



手を挟まれないよう注意

ディスクをセットする際は、手をディスクトレイに挟まれないよう注意する。

閉めるときに挟まれて、けがの原因になることがあります。



必ず実行

電源を入れる前や、再生を始める前には、音量(ボリューム)を最小にする。

突然大きな音が出て、聴覚障害の原因になります。



禁止

音が歪んだ状態で長時間使用しない。

スピーカーが発熱し、火災の原因になります。



禁止

ディスクの挿入口には手を入れない。

本機のメカニズムに手を引き込まれ、けがの原因になります。



禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクを使用しない。

ディスクは、機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因になります。



禁止

環境温度が急激に変化する場所では使用しない。

本機に結露が発生することがあります。正常に動作しないときには、電源を入れない状態でしばらく放置してください。



禁止

レーザー光源をのぞき込まない。

レーザー光が目にあたると、視覚障害の原因になります。



禁止

業務用機器とは接続しない。

デジタルオーディオインターフェース規格は、民生用と業務用では異なります。本機は民生用のデジタルオーディオインターフェースに接続する目的で設計されています。業務用のデジタルオーディオインターフェース機器との接続は、本機の故障の原因となるばかりでなく、スピーカーを傷める原因になります。

## リモコン



禁止

水やお茶などの液体をこぼさない。

電池がショートし、破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。感電の原因になります。



禁止

落としたり、強い衝撃を与えたりしない。

故障の原因になります。



禁止

下記のような場所に置かない。

- 風呂場の近くなど、湿度が高いところ
- 暖房器具やストーブの近くなど、温度が高いところ
- 極端に寒いところ
- ほこりの多いところ

火災や故障の原因になります。

## お手入れ



必ず実行

お手入れをするときには、必ず電源プラグを抜く。  
感電の原因になります。



禁止

### 薬物厳禁

ベンジン・シンナー等で外装をふかない。また接点  
復活剤を使用しない。

外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。



注意

年に一度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する。  
ほこりがたまったまま使用を続けると、火災や故障の  
原因になることがあります。



音のエチケット

### 音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

